

作成日 令和4年6月10日

下記の研究を行います。

『COVID-19 流行下における大学生の主観的ウェルビーイングについての統計解析』

【研究責任者】

宇都宮大学保健管理センター 准教授 原口正

【研究の目的】

2020年に始まった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行下における大学生のメンタルヘルスに関する主観的ウェルビーイングと大学生活に関連する因子との関係を統計解析によって明らかにすることを本研究の目的とします。

【研究の期間】

研究許可日～令和5年3月31日

【研究の方法】

- 対象者：2020年10月に宇都宮大学の学生を対象に定期健康診断を受けた方。
- 研究に使用する情報等：主たる項目としては、主観的ウェルビーイング指標として国際的に広く使用されているK6、回答者背景（性別、年齢、学年）、環境因子や社会関係資本（家族同居、普段から気軽に話せる人、困ったことがあったら相談できる人）。これらのデータを重回帰分析などによって統計解析します。

【研究資金源】

無し。

【利益相反】

無し。なお、研究における利益相反（Conflict of Interest: COI）とは、主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪曲されること、あるいは歪曲されるおそれのことを意味します。

【連絡先】

本研究に関するご質問などがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

【関係資料の閲覧について】

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護に関して支障がない範囲で、研究に
関係する資料を閲覧することが可能ですので、お問い合わせください。

【不利益を生じないことについて】

研究対象者の情報などが本研究に使用されることについて、研究対象者あるいは代理人
の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外いたしますので、下記の連絡先まで
お申し出ください。その場合においても、対象者の方に不利益が生じることはありません。

国立大学法人宇都宮大学保健管理センター

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350

TEL028-649-5123 (代)

研究責任者 原口正